

みずしるべ

しるべ
情報



新丸山ダムキャラクター しんまるくん

発行

建設省中部地方建設局
新丸山ダム工事事務所

6

INFORMATION

建設省新丸山ダム工事事務所は地域の皆様や関連する方々との情報ネットワークとして情報誌「みずしるべ」を発行しております。
今号は、地域発展に役立ち、より多くの方々に親しんでいただけるダムとして「新丸山ダム」とまちなみづくりをテーマにしました。今後も内容をますます充実させていきたいと思っております。ご意見・感想がございましたらぜひお寄せ下さい。



山内優紀ちゃんの絵です。ダム湖には1mをこえるまごいがいるそうです。

新丸山ダム概要

新丸山ダム建設事業は、木曾川本川が濃尾平野に流れ出る手前の峡谷に設置されている丸山ダムを大規模に嵩上げて、洪水調節能力を大きく向上させようというものです。

我が国あるいは世界で大きな役割をになっている中部圏を支え、更に発展させてゆくための基盤施設として、木曾川の新たなカナメとして生まれかわる新丸山ダムは、極めて大きな役割を果たすこととなります。



本曾川が町の北側を流れる御嵩町や可児市は、古くから水不足に悩んできました。とくに、木曾川の支流、久々利川周辺では文献に今でも残る水争いがくり返されています。
田畑を潤す水源は、数々の試行錯誤の後、用水を作ることである程度は補うことができた。けれども、水の量があまりに少なく、雨の降らない時期には何度となく水争いが起こったのです。記録によると、羽崎・二野（可児市）両村の間だけでも、寛政七年（一七九五）・享和二年（一八〇二）・文化元年（一八〇四）の三度起きています。今では考えられないことですが、重い年貢に苦しめられ、せつはつまった状況から、隣村の用水路を夜中にこっそり堰き止めたり、水田に土砂をもったりということをして水争いがくりかえされてきました。結局、最後は争った両村の庄屋と周辺の村々の庄屋、または和尚さんが立会人となって和解しました。
悲しい争いをくり返さないためには、どの村にも均等に水を与えられるだけの大きな溜め池が必要で、それを実現するため、組合が創られたのが昭和十四年のこと。各町村の代表が集まって運営していましたが、戦争が激化して中断。新たにスタートしたのは、それから十年後の昭和二十四年のことです。日本で最初のロックファイルダム「小淵ダム」は、この年工事が始まり、昭和二十七年三月三十一日に完成しました。面積八・五クワール、貯水量約五十五万トンの大きなダムです。けれども初めてのロックファイルダム建設は、海外から文献を取り寄せて設計するなど、難な事業でした。
その甲斐あって、ダムが完成し下流の約二十五ヘクタールの水田が水不足から救われました。実に中世から続いた水争いにも、ようやくこれで終止符がうたれたのです。
参考資料／可児市史



水をめぐる争いに終止符 日本初のロックファイルダム

約五十五万トンの大きなダムです。けれども初めてのロックファイルダム建設は、海外から文献を取り寄せて設計するなど、難な事業でした。
その甲斐あって、ダムが完成し下流の約二十五ヘクタールの水田が水不足から救われました。実に中世から続いた水争いにも、ようやくこれで終止符がうたれたのです。
参考資料／可児市史

水と昔話 関の太郎 鬼伝説

御嵩町

清流木曾川にそそぐ可児川の源、御嵩町と瑞浪市の間に広がる「木曾飛騨川国定公園鬼岩」。巨岩怪石の景勝地として知られるこの地が、どうして鬼岩といわれるようになったかというお話。
むかし、むかし、いまから800年ぐらいい前、上之郷の次月（御嵩町）の洞穴に怪しげな鬼人が住んでいたそうです。この鬼人の生れた地が不破の関だったことから、「関の太郎」とも呼ばれ、川で漁をする人々や旅人を脅し、それはそれは恐れられていました。通行人を襲っては大暴れする鬼の噂は後白河法王の耳にも届き、家来に鬼退治を命令したそうです。そして、見事に鬼をしとめてからは、里の人も旅人も安心して中山道を山越えすることができたという話です。
「鬼岩」は、この鬼伝説と珍しい形をした岩がいつしよになつてきた名前。いまでも、鬼が住んでいたという「鬼の岩屋」をはじめ、「太郎岩」、「まな板岩」、「首洗池」などの名が伝説とともに残っています。また、鬼の首を埋めたという「鬼の首塚」も残っていて、ここをお参りすると魔除けや首より上の病気に「利益」があるといわれています。
「恐ろしいや次月の里の鬼すすき」という古い歌に残される関の太郎もいまでは伝説に変わり、各地からたくさん参拝客を集め、花や線香の煙が絶えるときがありません。関の太郎が暴れまわった場所も、今では松野湖から可児川沿いにかけて四季おりおりのレジャーを楽しむ家族連れで賑わいます。恐れられた鬼が住んでいたことなど想像できないほど、水辺の遊びを楽しむファミリーの笑い声が聞かれる公園になりました。
参考資料 岐阜県加茂郡観光ガイド、御嵩タウンガイド他



建設省中部地方建設局
新丸山ダム工事事務所
〒505-03
岐阜県加茂郡八百津町八百津3847



もしもしテレフォン
新丸山ダムについてどんな事でも
お気軽にお問い合わせ下さい。
0574-43-2780(代)

地域開発と広がる夢

八百津町長 荒井正義



●八百津町における町づくりの成果
果やこれからの展望について
昭和三十年、三十二年に六ヶ町村が合併して新生八百津町が誕生して以来、農林業、商工業の産業基盤及び教育文化の施設整備を行いました。併せて上下水道、道路、公園などの居住環境整備にも力をいれ、今後も引き続き推進していく予定です。

●八百津町の観光資源の特色について
森林と湖面(ダム湖)を活用した保健休養林や、宮本武蔵が滝にうたれて修行したと言われる「五宝の滝」、眼下に丸山ダム、旅足渓谷を見おろし伊吹山、御岳山、恵那山が眺望できる「めい想の森」、他にも「八百津だんじりまつり」「久田見祭(糸切りカラクリ)」、並びに国重要文化財の明鏡寺観音堂、大仙寺、善恵寺、東光寺、正傳寺などの歴史的な寺院なども是非、訪れて見てください。

●新丸山ダムを地域発展に役立てるには？
丸山ダム周辺の生活環境整備を最優先し、また既設の「めい想の森」「入道の丘公園」「郷土資料館」「蘇水峽キャンプ場」などと新丸山ダム建設に関連して計画中の野外運動施設(仮称、新丸山公園)を一体的に結び付け、自然の中で四季折々にあったイベント等を開催し、人と自然とが共存できるふれあいの場を見てください。

●恵那市における町づくりの成果
やこれからの展望について
当市は、江戸時代、中山道大井宿として、美濃十六宿中最大の規模の旅籠を擁し、繁栄してきました。その後明治三十五年には、国鉄中央線が開通し、恵那駅は東濃の拠点駅となりこの地に新たな発展をもたらすことになりました。そして大正十三年、日本初の水力発電ダム、大井ダムが福沢桃介の手

恵那市長 森川正昭



●新丸山ダム地域発展に役立てるには？
まずダムへの道路整備が考えられると思います。国道四一八号恵那八百津間山上ルートの整備や、木曾川右岸沿いに計画された湖岸ロードの整備。これらは地域の活性化などいろいろな面において大きな期待がもてますね。すでに、飯地町五朋センター

●瑞浪市における町づくりの成果
やこれからの展望について
瑞浪市は、市域面積の約七五パーセントが森林であり、北部に木曾川、中央には土岐川が流れ、豊かな自然に抱かれた緑と水の田園都市です。それらを有効に生かしながら公共の福祉を優先し、自然環境の保全を基調とした調和ある都市基盤の整備に努めています。現在、市民公園内には「四十六

瑞浪市長 安藤三郎

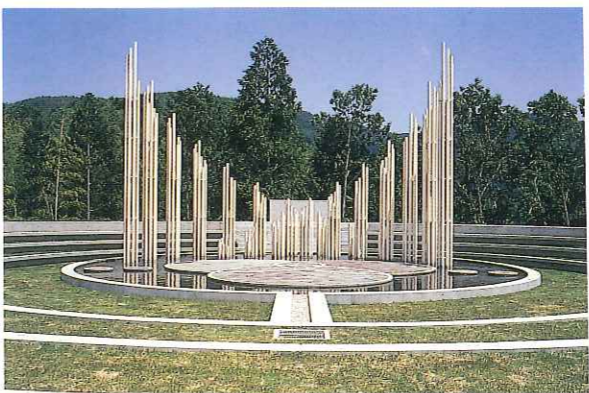


●新丸山ダムがより皆さんに親しんでいただくためには？
今後の高齢化社会に伴い、より一層「心の憩い」に重点がおかれる時代が訪れるであろうと考えます。家族みんなで自然とふれあいながら心の余暇を楽しむ場「人々に親しまれる水辺空間」が創造されることを期待しています。

●瑞浪市の観光資源の特色について
大湫宿、細久手宿と古い町並みを残した宿場町がある旧中山道は、琵琶峠の石畳、四ヶ所の一里塚など多くの史跡が残っており、東海自然歩道にも指定され、昔を今にとどめる街道情

を提供していきます。

●新丸山ダムがより皆さんに親しんでいただくためには？
ダム周辺には桜ともみじの名所をつくり空をミニパークとして整備し、湖畔には魚釣場やダムを気軽に見学できるよう散策道を作ったりしたら良いのではないのでしょうか。他には魚淡水魚公園の設置など、自然との調和を十分に配慮した周辺環境整備が大切だと思います。



入道の丘公園

ターの再整備が愛知県との生協の保養研修施設として平成七年(一九九五年)に計画されています。次に湖面の活用についてですが、ヨットやカヌーなどの使用を安全管理面の許す範囲で認めても良いのではないかと考えています

●新丸山ダムがより皆さんに親しんでいただくためには？
新丸山ダムが市民、住民の学習の場としても利用できるよう工夫を凝らした施設構造にしていきたいですね。



恵那峽

しみになる皆さんがそう感じてくれる町となれば最高です。

●新丸山ダムがより皆さんに親しんでいただくためには？
今後の高齢化社会に伴い、より一層「心の憩い」に重点がおかれる時代が訪れるであろうと考えます。家族みんなで自然とふれあいながら心の余暇を楽しむ場「人々に親しまれる水辺空間」が創造されることを期待しています。



がんばらなく
つちや！
地元のみんなの
きたいは
大きいぞ！

新丸山ダム工事事務所所長 芦田義則



●新丸山ダムは、中部圏の発展のための重要な社会基盤として、木曾川の洪水、濁水に対する安全性を向上するため、現在のダムより24.3m高いダムを建設するものです。

●新丸山ダムは、多くの方々の御協力、御支援を賜りまして、3月27日に新丸山ダム建設に伴います損失補償基準の妥結調印を戴きました。今年度からは水没地となります用地をお譲り戴く交渉に入っております。今年度は引き続き移転をお願いする方々の生活再建が円滑に図られますよう、また、用地をご提供願います方々のご協力が得られますよう努力して参りたいと考えておりますので宜しくお願ひいたします。

また、この度は、新丸山ダムの水源地域の首長さんなどから貴重な御意見を賜りありがとうございました。

●水源地域の各市町は、いずれも豊かな自然環境に恵まれ、文化の香り高い風光明媚な地域です。特に、丸山ダムの貯水池周辺は、飛騨木曾川国定公園にも指定され、蘇水湖に映る緑が美しい地区です。さらに、各首長さんから紹介いただいたような観光地、レクリエーション施設も豊富にありますので、より多くの方々に訪れて戴きたいと考えています。

●下流域のみならず、水源地域にも貢献するダム事業としますため、水源地域対策特別措置法に基づき整備事業が実施されますが、ダム本体ならびにダム建設に伴って必要となる道路の整備、ダム周辺の環境整備なども水源地域の発展に資するものであることが望まれています。

●ダム事業で実施する施設整備をより地域づくりに貢献するものとしますため、地域のニーズ、ビジョンとの連携、自然環境との調和、より良い環境の創造を基本として、ソフト面の充実も図りつつダム事業を進めて参りたいと考えておりますので、一層の御支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

八百津町商工会青年部部长 伊佐治建重さん



●「次の世代につなげるよりよい町づくりにダムを活かしたい」
この地方は観光名所が少なく、交通の便もあまりよくないので、観光目的でこちらに来られる方が少ないんです。商工会では「川まつり」や「産業文化祭」など、積極的に取り組んでいる新しい丸山ダムづくりにともなって道が整備され「交通の便もよくなればいいな。」と思っっているんですよ。そしてダムが新しい八百津の名所になればありがたいですね。

●私が小さい頃はダム湖に遊覧船があり、けっこう賑わっていたおぼえがあるんです。新しいダムができるのをきつかけに、ダム湖に遊覧船を復活させてほしいですね。

●この地方の資料館もつくってほしいですね。自然が豊かなことをアピールする、木や草、魚、川などを紹介してほしいですね。

●ダム湖を利用してマラソン大会をやってみてほしいですね。

●南知多町と姉妹都市になってほしいので、もっと交流を深めるためダムを利用してみたいですね。地元のアピディアもいたいただきたいですね。

●ダムの中に入りやすくエレベーターができ、中にギャラリースペースができるのでしたらいろいろ利用してみたいですね。

●こんないろいろな夢をもっているんです。ダムが地元の人達や、八百津町を訪れる方々にも理解していただけるよう期待しています。地域の皆さんが納得し、特にダム周辺の方々に意見交換や話し合いをしていきたいと思っています。

●そして第一に考えていただきたいのは、新しいダムによる地域の安全ですね。水害が二度とおこらないようにしていただきたいと思っています。

●このようにダムづくりの方々と地元の人たちとの、意見交換の場を持つことは、とてもいい事だと思っています。がんばってください。

株式会社吉川組 土木部主任 栃川健吾さん



●「安全、そして楽しいダムをつくりたい」
今はダム工事用の道づくりをやっています。この道は、先々国道418のバイパスになる道です。建設省の仕事は難しいですが、その分いろいろな勉強になることが多いです。このあたりは岩が堅いところが多いのですが、亀裂もいろいろあることが多くあります。安全性を考えて工事を行っています。土木の仕事は辛い事も多いですが、やりがいもあります。自分がつくった道を多くの人たちが利用し、活かされることはとても嬉しいことです。何年かたって自分のつくった道を通ると、喜びがこみあげてきます。

●この新丸山ダムづくりに私は大きな期待をしています。世界でも最新の技術で建設されるダムで、私たち工事にたずさわる者にとっても、勉強になります。

●私は機能だけでなくみんなに親しまれる、まわりの緑とマッチした見た目も美しい、訪れても楽しいダムにできるといいなと、いつも思っています。できあがるのはまだまだ先の話ですが、皆さんも期待してください。

夏休みに丸山ダムを研究した 八百津小学校 山内優紀ちゃん



●「建設省のおじさんにおねがい」
わたしは、丸山ダムの近くに住んでいます。わたしの遊び場はダムの公園です。



た。その後明治三十五年には、国鉄中央線が開通し、恵那駅は東濃の拠点駅となりこの地に新たな発展をもたらすことになりました。そして大正十三年、日本初の水力発電ダム、大井ダムが福沢桃介の手によって完成し、十五哩の巨大な人造湖が出現しました。県立自然公園恵那峡とされているこの雄大な景勝地は、大正から昭和にかけて多くの観光客を集め、当市を観光都市へと飛躍させる原動力となりました。その後紙パルプ、電子、金属機械産業の導入も進み、現在中心市街地の再整備と恵那峡の再生のための恵那峡ルネッサンス整備事業に取り組みんでいます。

市は総合計画(廿二・廿三)の目指す都市像は、「自然と文化と産業が調和した快適都市」づくりであり、町全体が一つのリゾートというような都市にしたいと考えております。

●**恵那峡の観光資源の特色について**
先ほども述べました県立自然公園恵那峡は、雄大な景勝地として知られ、兩岸に対峙する奇岩、怪岩の数々は訪れた人々に自然の雄大さを味あわせてくれるとおもいます。他にも森林レクリエーション、自然学習に最適な場所として親しまれている恵那山高原国民休養地保古の湖周辺、グリーンピア恵那、望郷の森、さらには新しいウォーターフロントとして期待される阿木川ダムなども是非、注目して頂きたいです。

●**新丸山ダム地域発展に役立てるには?**
まずダムへの道路整備が考えられます。国道四一八号恵那八百津間山上ルートの整備や、木曾川右岸沿いに計画された湖岸ロードの整備。これらは地域の活性化などいろいろな面において大きな期待がもてます。すでに、飯地町五朋セン

瑞浪市長 安藤 三郎



●**瑞浪市における町づくりの成果**
やこれからの展望について
瑞浪市は、市域面積の約七五パーセントが森林であり、北部に木曾川、中央には土岐川が流れ、豊かな自然に抱かれた緑と水の田園都市です。それらを有効に生かしながら公共の福祉を優先し、自然環境の保全を基調とした調和ある都市基盤の整備に努めています。現在、市民公園内には「四十六億年に及ぶ地球史を学ぶ」地球回廊の整備が進められてい

●**新丸山ダムを地域発展に役立てるには?**
ダム周辺の観光、レクリエーション施設の充実が不可欠であると思えます。豊かな自然と、そこに流れる清流。それらすべてを有効に活用した自然散策歩道やサイクリングロード、水辺のオートキャンプ場等を充実することで、この地へ来るのが楽

御嵩町長 平井 儀男



●**御嵩町における町づくりの成果**
やこれからの展望について
御嵩町では、健康と福祉に重点をおいた町づくりに務めています。また、その一方で、産業の振興を図るため工業団地の整備や工場誘致を積極的に進めています。今後の展望として、名古屋市のベッドタウンとして住宅開発の需要増大や、新丸山ダム建設事業をはじめ、東海環状自動車道、国道二一号バイパス等、数多くの大型プロジェクトの計画に伴い、「可能性を秘めた」新しい御嵩町へと変わりつつあります。

●**新丸山ダムを地域発展に役立てるには?**
新丸山ダムは、名古屋圏から比較的近いという地理的な好条件を活かした整備を望みます。例えば、ダム本体はもとより、ダム湖周辺をウォータースポーツ、釣りなどオープンスペースとして解放してほしいです。また、住民参加による各種イベントが四季を通じて催され、人・自然と交流する機会が提供され、地域に刺激を与え、活性化が促されればいいですね。そして人の集まる貴重な観光資源として、御嵩町における観光及び町民へのレクリエーションの中心的役割を担うことを期待し

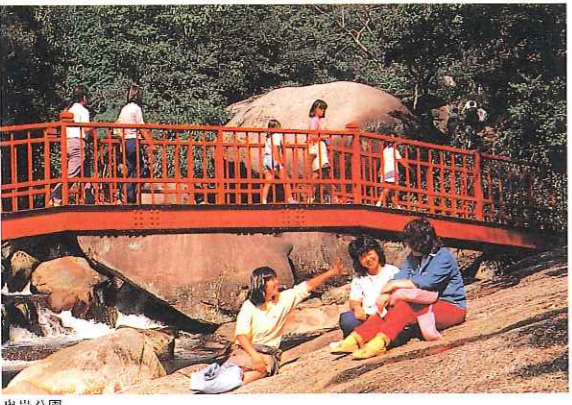
ています。
●**新丸山ダムがより皆さんに親しんでいただくためには?**
駐車場やトイレの設置はもちろんのこと、家族づれが気軽にくつろげるような公園、水と緑に触れられる遊歩道、また、テニスコートやパターゴルフ場などがあると楽しいと思います。また、ダム湖を含めたダム周辺を花で埋め尽くすなど四季を通じて美しいロケーションづくり、そしてすべての施設において常に清潔に管理していく体制づくりも必要だと考えます。



恵那峡



瑞浪市化石博物館



鬼岩公園

●**新丸山ダムがより皆さんに親しんでいただくためには?**
新丸山ダムが市民、住民の学習の場としても利用できるよう工夫を凝らした施設構築にしていきたいですね。

●**新丸山ダムを地域発展に役立てるには?**
新丸山ダムは、名古屋圏から比較的近いという地理的な好条件を活かした整備を望みます。例えば、ダム本体はもとより、ダム湖周辺をウォータースポーツ、釣りなどオープンスペースとして解放してほしいです。また、住民参加による各種イベントが四季を通じて催され、人・自然と交流する機会が提供され、地域に刺激を与え、活性化が促されればいいですね。そして人の集まる貴重な観光資源として、御嵩町における観光及び町民へのレクリエーションの中心的役割を担うことを期待し

株式会社吉川組 土木部主任 杉川 健吾さん

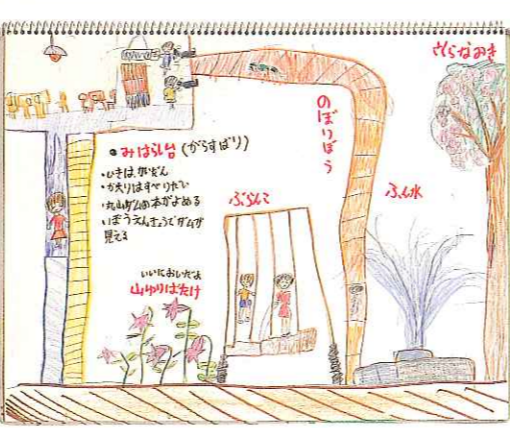


●**安全、そして楽しい**
ダムをつくりたい
今はダム工用の道づくりをやっています。この道は、先々国道418のバイパスになる道です。建設省の仕事は難しいですが、その分いろいろな勉強になることが多いですね。このあたりは岩が堅いところが多いのですが、亀裂もあるのいろいろな苦労しています。安全性を考えて工事を行っています。土木の仕事は辛い事も多いんですが、やりがいもあります。自分がつくった道を多くの人たちが利用し、活かされることはとても嬉しいことです。何年かたって自分のつくった道を通ると、喜びがこみあげてきます。この新丸山ダムづくりに私は大きな期待をしています。世界でも最新の技術で建設されるダムで、私たちが仕事にたずさわる者にとっても、勉強になります。私は機能だけでなくみんなに親しまれる、まわりの緑とマッチした見た目も美しい、訪れても楽しいダムにできるといいなと、いつも思っています。できあがるのはまだまだ先の話ですが、皆さんも期待してください。

夏休みに丸山ダムを研究した 八百津小学校 山内優紀ちゃん



●**建設省のおじさんにおねがい**
わたしは、丸山ダムの近くに住んでいます。わたしの遊び場はダムの公園です。「ダムってどうしてあるんだろう。何につかわれているんだろう。」と思い、夏休みにダムの研究をすることにしました。建設省のおじさんや役場のおじさんなどにいきなり、お父さんにいきなりしていろいろなことを勉強しました。ダムは、大水をふせいだり、発電をしたり、農業の水や水道の水を上手につかって、たくさんの方の役にたっていることを知りました。こんな新しいダムができるということで、わたしはこんなダムができればいいと思って絵にしました。みんなですべての公園をつくってください。ふんすい、まわりをガラスでかこつたみはらし台、サクラをうえたり、すべり台で中を



●**夢のあるダムをつくりたい**
私は、この建設省に入省してまだ九ヶ月たらず。最初は「山の中の田舎だな」と思いました。浜松の海の近くだったのでよけいそう思った。でも、最近住んでいる人のやさしさを感じています。「いい所だな」とつくづく思います。だからいいダム、楽しいダムをつくらなければいけないと思っています。私はこんなダムにしたいと思っています。ダムを、しっかりとした大きさにして大雨や台風がきてもびくともしない、みんなを守るダムにしなければいけない。地域のふれあいのコミュニケーションの場にしたい。緑と水にふれあえる楽しいダムにしたい。桜の名所にしてみんなに見に来てほしい。ダムの中を美術館にしたい。そんな楽しい場所になればと思っています。そして、もっと新しいダムのことを知ってほしいと思っています。



●**新丸山ダム工事事務所 調査設計課 大柳 豆倫行さん**
わたしは、丸山ダムの近くに住んでいます。わたしの遊び場はダムの公園です。「ダムってどうしてあるんだろう。何につかわれているんだろう。」と思い、夏休みにダムの研究をすることにしました。建設省のおじさんや役場のおじさんなどにいきなり、お父さんにいきなりしていろいろなことを勉強しました。ダムは、大水をふせいだり、発電をしたり、農業の水や水道の水を上手につかって、たくさんの方の役にたっていることを知りました。こんな新しいダムができるということで、わたしはこんなダムができればいいと思って絵にしました。みんなですべての公園をつくってください。ふんすい、まわりをガラスでかこつたみはらし台、サクラをうえたり、すべり台で中を

ふれあい すぺ〜す

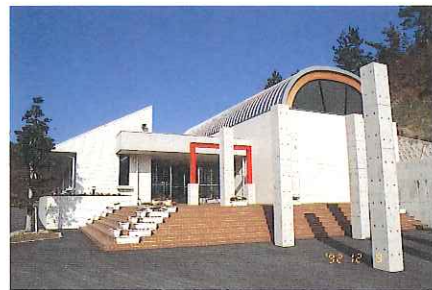
岐阜・瑞浪市に記念館が完成。

エネルギーギッシュな活動を続ける。

郷土が生んだ彫刻家。
市之瀬廣太

少年時代に読んだ小説が彫刻家を目指すきっかけに。

平成3年の10月、瑞浪市出身の彫刻家、市之瀬廣太氏の作品を収蔵展示する瑞浪市市之瀬廣太記念館が完成しました。氏は明治42年生れの83歳。今もなお創作活動を通し、この地域の芸術活動の振興にも深く関わっています。



市之瀬氏は土岐郡土岐町市原（現在の瑞浪市）のヒナ人形づくりの家に生まれました。小学校5年生の時、小説に登場する美しい彫刻の描写にひかされたのが、彫刻家を目指すきっかけだったそうです。昭和2年、多治見工業高校模型科を卒業後、本格的に彫刻を学ぶため上京し25歳で芸大進学を決意しますが、生活苦がたたって結核に侵され断念。郷里に帰り10年間の闘病生活を余儀なくされました。この帰郷の直後、死の恐怖と戦いながら制作したのが構造社展で最高賞を受賞した「キネ子の顔」です。当時はひどい咳と激しい咯血をしながら仕事をする状態で、石膏型から割り出した時、吐血して「キネ子の顔」が真っ赤になったという逸話が残っています。そんな人生最大の難事を救ってくれたのが、周囲の

「素直に自然に向かい、自然から教わりながら乏しい自分の智、意志、体験などの融和によって欲するものを立体芸術として表現したい」と。そして、あるインタビュウでは人情味あふれる土地に生れたことに感謝していると語っていました。作品から感じられる「やさしさ」は、そんな故郷の思いでからきているのかもしれない。

あたたかい人たちでした。氏は自分の彫刻に対してこう語って



いべんと インフォメーション

恵那市

1月下旬 ●わかさぎ釣り解禁(根の上高原保古ノ湖)
天候により未定
4月1〜20日 ●恵那峽桜まつり
●お問い合わせ
恵那市役所(0573)261211

八百津町

3月5〜7日 ●美術展(八百津町ファミリーセンター)
4月3・4日 ●八百津まつり(大船神社)
17・18日 ●久田見祭り(神明神社・白鬚神社)
●お問い合わせ
八百津町役場(0574)431211

瑞浪市

3月7日 ●初馬祭り(稲津町稲荷神社)
(寺河戸町明德神社)
4月3・4日 ●陶祖祭り(詳細未定)
4日 ●旭王寺人形供養(山田町)
15日近辺の日曜 ●半原文楽(日吉町半原)
●深沢獅子舞(日吉町深沢)
●お問い合わせ
瑞浪市役所(0572)681211

御嵩町

1月31日 ●ミニ・パレーボール大会(御嵩地区B&G
海洋センター)
2月上旬 ●福おに祭り(鬼岩一帯)
3月6・7日 ●中公民館祭(中地区中公民館)
14日 ●婦人会祭(中地区中公民館)
4月1日 ●かに薬師祭礼(御嵩地区大寺山願興寺)
●お問い合わせ
御嵩町役場(0574)671211